

育てたい  
暮らしたい  
帰りたい  
みんな未来へ  
駈けるまち。



就農  
ガイド

# 北海道 安平町

## H●KKAID● ABIRA

安平町は、季節を彩る森林に清流安平川、美しい丘陵地帯に囲まれた自然豊かな町。

特に、交通アクセスの良さが安平町の大きな強み。

新千歳空港まで車で20分、札幌駅までは高速道路を利用して45分と、北海道内だけでなく、首都圏や関西圏にお出かけするときに、とても便利な町!!

就農した後も、子どもを連れて実家に帰省するときなど、広い北海道に暮らしながら、空港がこんなに近くにあって良かったと実感できる町。


こんなどこに行くにも便利な町でありながら、田舎暮らしのできるまち。それが安平町です。



# 北海道あびら町の概要

**安平町**は、北海道の道央圏に位置し、札幌から約50km、新千歳空港から約20km、苫小牧港から約25kmと立地条件に恵まれ、道路では北海道横断自動車道（高速道路）のインターチェンジを有し、鉄道ではJR特急が停車するなど、古くから交通の要衝として発展してきました。こうした恵まれた立地や交通網と、広大な農地や深山に囲まれた豊かな自然環境を活かし、アサヒメロン、日本のチーズ工場発祥の地を支えた酪農等の多種多様な農業を基幹産業とする町です。

平成18年3月に早来町と追分町が合併し、「安平町」が誕生しました。

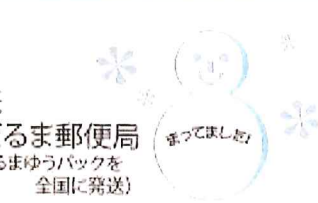
<div style="background-color: #0070C0; color: white; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;">データ</div>	面積	237.16km <sup>2</sup>	<div style="background-color: #0070C0; color: white; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;">アクセス</div>	札幌駅から一車で45分（高速道路利用）	
	人口	8,282人（H29.1月末）		新千歳空港から一車で20分	
	世帯	4,191世帯（H29.1月末）		苫小牧港から一車で30分	
	病院	病院1、診療所2、歯科4			
	学校等 その他	子ども園2 小学校4 中学校2 高校1 高校生以下の医療費は初診料を除き、全額支援			
			<div style="background-color: #0070C0; color: white; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;">特産品</div>	アサヒメロン カマンベールチーズ	

## あびら町の自慢

- 1




**社台スタリオンステーション**  
（日本を代表する種牡馬が見学できる牧場）
- 2




**早来雪だるま郵便局**  
（雪だるまゆうパックを全国に発送）
- 3



**鉄道資料館**  
（国鉄蒸気機関車終焉の地にある資料館）
- 4



**ソフトバンク苫東安平ソーラーパーク**  
（日本最大級のソーラー発電所）
- 5



**せいこドーム**  
（安平町出身の銅メダリスト橋本聖子さん由来のスポーツ施設）

## 安平町の農業

明治22年の開拓からはじまった農業は次第に発達し、米産地、酪農、馬産地として名を挙げました。近年は、畑作物・野菜・肉牛を組み合わせ合わせた複合経営など多様な営農を行っています。

<p><b>水稲</b></p>  <p>北海道ブランドの「ゆめぴりか」「ななつぼし」などが作付けされています。</p>	<p><b>畑作</b></p>  <p>豆類～大豆・小豆の品質は、十勝産に劣らない高い評価を受けております。</p>	<p><b>軽種馬</b></p>  <p>日本を代表する馬産地として、競馬界を牽引しています。</p>
<p><b>肉牛</b></p>  <p>昭和45年に宮崎県から繁殖雌牛を導入、現在では北海道有数の素牛産地です。</p>	<p><b>酪農</b></p>  <p>昭和5年から始まった酪農は、北海道酪農の草分けとして伝統を築いています。</p>	<p><b>野菜</b></p>  <p>アスパラガス（ホワイト・グリーン）、スイートコーン（生食・加工）、かぼちゃ、花き、イチゴ、トマト、ほうれん草、ねぎ、長いもなどを作付けしています。</p>

# あびら町での独立就農

夫婦二人で気楽に！メリハリのきいた年間作業！そして冬は趣味の時間に！  
新天地でパートを雇うのは大変なこと！メロンなら夫婦二人で気楽に作業。  
さらに作業のない冬は趣味の時間につかえば、メリハリのある充実した農村ライフが可能です。

## 研修期間中 就農研修スケジュール

内容	1年目												2年目											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
農家研修	🌱	🌱	🌱	🌱	🌱	🌱	🌱	🌱	🌱	🌱	🌱	🌱												
実践農場準備																								
実践農場管理																								
実践農場 実地研修																								
就農準備																								

主な作業：指導農家の指導による備前作業 等

主な作業：土壌管理・育苗ハウスの準備 等

主な作業：敷地内除雪・ハウスの雪下ろし 等

主な作業：育苗・摘芯・出荷などの全行程

主な作業：就農準備（就農計画作成 等）

## 経営開始後 アサヒメロン栽培における年間の作業概要

内容	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1. ビニール掛け	🏠	🏠	🏠									
2. 圃場準備			🌱	🌱								
3. 播種		🌱	🌱	🌱	🌱	🌱						
4. 定植			🌱	🌱	🌱	🌱	🌱					
5. 摘芯			🌱	🌱	🌱	🌱	🌱	🌱				
6. ミツバチ導入				🐝	🐝	🐝	🐝	🐝				
7. 摘果作業				🍈	🍈	🍈	🍈	🍈				
8. 皿敷き					🍈	🍈	🍈	🍈				
9. かん水				💧	💧	💧	💧	💧	💧			
10. 収穫						🍈	🍈	🍈	🍈	🍈		
11. 残渣処理						🍈	🍈	🍈	🍈	🍈		
12. 太陽光消毒						☀️	☀️	☀️				
13. ハウス片付け								🏠	🏠	🏠		
14. 肥料散布										🍷		
15. 育苗ハウス準備												🌱

- （新規参入のモデルケース）  
 ○栽培面積～100m<sup>2</sup>/ハウス8棟（10回収穫）  
 ○栽培作物～アサヒメロン  
 ○労働力～2人

販売収入	9,800千円
実質経費(※)	5,316千円
キャッシュフロー	4,484千円
所得率	54.2%

※減価償却費を除いた経費

## あびら町

### 都市ちかく自然ゆたかで「こちよし」!

札幌から車で45分、新千歳空港からは20分と都会に近く、特急列車も停まることから、高校就学や買物といった生活面で何かと便利な町。

日々の暮らしは自然に囲まれた安平町で農村生活を満喫しつつ、足りないものは身近な都会で満たすことができます。



### ・・・新規就農の取り組み・・・

#### 現場重視の相談体制!

- 新規参入した先輩農家から、専門職員では伝えきれない「現場のホント」を教えます。
- 経験に基づく生きた話を聞いて、納得・安心できる現場重視の相談体制。
- もちろん、町やJAも一緒になって、貴方の農村生活を丸ごとサポートします。

#### 地域で支える信頼の受入体制!

- 「アサヒメロン現地支援協議会」や「安平町有機農業推進協議会」など、就農を希望するタイプに応じてきめ細やかに対応します。
- 酪農、肉牛、畑作等の作目全般は、農業者、JA、普及センター、農委、町等の関係者で構成する「安平町担い手育成協議会」で対応します。

#### 実践農場で経験値をUP!

- 農業は経験値が収入に直結する世界。新規参入する前に、経験値を少しでも上げておくことがとても重要。
- そのため、安平町では実践農場を用意。真剣勝負の模擬就農で自分の力量を試すことができます。

#### 資金面の支援も一見の価値あり!

- 安平町では新規参入者に300万円を上限に交付する制度があります。
- その交付方法は、独立から5年以内であれば、上限に達するまで計画的に利用できるという融通の良さが特徴です。
- 定住支援20万円、町独自融資200万円も用意。

### ブランドメロンで安定した経営

アサヒメロンは、品質の良さと安定生産を可能にする技術力から北海道トップクラスのブランド力を持ち、卸売市場から高い評価を受けております。指導農家の教えを守り確実にメロンを作れば、JA系統の出荷により、安心して販売できます。



お問い合わせ

#### 安平町農業担い手育成協議会

《事務局》安平町農林課農政・畜産グループ

〒059-1595 北海道勇払郡安平町早来大町95番地

TEL 0145-22-2515 FAX 0145-22-3006

E-mail [nousei@town.abira.lg.jp](mailto:nousei@town.abira.lg.jp)

## <北海道> 安平町就農研修生募集要項

北海道安平町の大地と気候はメロンづくりに最適です！  
昼夜の寒暖差と適切な温度管理が糖度の高いメロンを生み出し、14度未満は出荷不可など、厳正な共同選別をクリアした高品質メロンの安定出荷が、市場関係者に高い評価を受け、消費者に喜ばれています。  
ぜひ、安平町で新規就農し、一緒にアサヒメロンをつくりましょう！！

### 1 応募資格等

- (1) 募集人員  
原則1組〔令和2年4月頃から研修を開始できる方を対象〕
- (2) 資格条件
- ① おおむね20歳以上45歳以下の心身共に健康で、自立経営を営む意欲を有する者。
  - ② 就農に対して家族の積極的な理解・協力が得られ、夫婦で研修を受けられること。
  - ③ 安平町内に定住し、町内で就農を目指すこと。
  - ④ 自己資金が十分にあること。
  - ⑤ 普通自動車免許〔普通MT〕と車両を所持していること。
  - ⑥ 就農時に、とまこまい広域農業協同組合の正組合員に加入すること。

### 2 研修期間等

- ① 研修期間 2年間（1年目：受入農家での研修、2年目：実践農場での研修）  
※ 研修年度の目安は、毎年4月1日から翌年の3月31日まで
- ② 支援内容 別紙一覧のとおり

### 3 応募方法

- ① 現地見学申込書（裏面）に必要事項を記入の上、提出してください。  
※ 現地見学を行った後、応募手続きに必要な書類をお渡ししますので、ご了承ください。

### 4 募集期間

- ① 募集期間 毎年4月1日から12月末まで（随時受付）  
※ 定員になり次第、対象年度に係る募集は締め切りとなりますので、ご了承ください。

北海道屈指の  
ブランドメロン



<問い合わせ・申込み先>

夫婦二人だけで  
メロンは作れます。  
※ パートさんを雇う必要がありません

糖度の一瞬は、追分から取り物。

アサヒ  
メロン

1. アサヒメロンブランド継承対策協議会 〔事務局：安平町役場産業経済課（担当：白崎）〕  
〒059-1595 勇払郡安平町早来大町95番地  
電話 0145-22-2515/FAX0145-22-3006 E-mail/nousei@town.abira.lg.jp
2. アサヒメロン新規就農者現地支援協議会 〔事務局：JAとまこまい広域追分支所（担当：青野）〕  
〒059-1911 勇払郡安平町追分本町1丁目53番地  
電話 0145-25-2525/FAX0145-25-2762 E-mail/oiwake-einou@ja-tomakomaikouiki.com

# 安平町有機農業就農研修生募集要項

北海道安平町は、季節を彩る森林に清流安平川、美しい丘陵地帯に囲まれた自然豊かな町。特に、交通アクセスの良さが大きな強みで、農村での田舎暮らしを満喫しつつ、どこに行くにも便利な町です。また、有機農業を営む新規就農者も多く定住しております！

持続可能性に配慮した農業、安全・安心な農産物の生産を考えている方、ぜひ安平町へ！

## 1 応募資格等

### (1) 募集人員

原則1組 [令和2年4月頃から研修を開始できる方を対象]

### (2) 資格条件

- ① おおむね20歳以上45歳未満の心身共に健康で、自立経営を営む意欲を有する者。
- ② 就農に対して家族の積極的な理解・協力が得られ、夫婦で研修を受けられること。
- ③ 安平町内に定住し、町内で就農を目指すこと。
- ④ 自己資金が十分にあること。
- ⑤ 普通自動車免許 [普通MT] と車両を所持していること。
- ⑥ 就農時に、とまこまい広域農業協同組合の正組合員に加入すること。

## 2 研修期間等

- ① 研修期間 2年間 (受入農家での研修)  
※ 研修年度の目安は、毎年4月1日から翌年の3月31日まで
- ② 支援内容 別紙一覧のとおり

## 3 応募方法

- ① 現地見学申込書 (裏面) に必要事項を記入の上、提出してください。  
※ 現地見学を行った後、応募手続きに必要な書類をお渡ししますので、ご了承ください。

## 4 募集期間

- ① 募集期間 毎年4月1日から翌年1月末まで (随時受付)  
※ 定員になり次第、対象年度に係る募集は締め切りとなりますので、ご了承ください。



有機JASの  
実績多数

新千歳空港から車で20分

オーガニックする  
ならあびら町

札幌から車で45分

■□■問合わせ・申込み先□■□

### 1. 安平町有機農業推進協議会

[事務局：安平町役場 産業経済課 (担当：上岡・藪中)]

〒059-1595 勇払郡安平町早来大町 95 番地  
電話 0145-22-2515 / FAX 0145-22-3006